

1 概要

(1) 日時、場所

8 月 20 日 (水) 9:30~17:10 8 月 21 日 (木) 9:30~17:10 尼崎キャンパス KUIS ホール

(2) テーマ

関西国際大学の「今」と「10 年後」～国際大学としてのブランディングと戦略～

◆テーマ設定の理由◆

高等教育の現状を鑑みると、本学のおかれた状況はきわめて厳しいと言わざるを得ない。まずは適切に現状分析を行ない、中長期的な戦略を立てていくことが重要である。10 年後の生き残りは無論、発展を目指して、特に国際大学としてのブランディングに焦点を当てて取り組んでいくことが必須である。今回の FD の主旨はそこにある。

確かに本学は、特に教育活動について大学界で注目される理論構築と実践を重ねてきているが、教職員が増加したり、入れ替わったりする中、これまでの教育活動やその手法について共通理解が十分になされているとは言い難い現状もある。ゆえに、ただ先の戦略を立てていくだけではなく、これまで推進してきた、あるいは改善を加えてきた教育方法の成果と課題を点検し、学生の成長に真に還元される教育実践を志向しなければならない。その具体的研修の場として機能させる。

(3) 到達目標

- 大学教育の現状の中での本学の位置について全教職員が的確に理解する。
- 今後どのような方向性で大学の教育力を確立し、組織的な教育を実践し、国際大学としてのブランディングを目指すのかを共通理解し、意思統一をする
- 各学科が、自らのディプロマポリシー (DP) とカリキュラムポリシー (CP) に基づき、学科のカリキュラムマップに添った組織的で効果的な教育活動 (課題設定や科目間連携) を展開できるよう、学科教員の中での情報交換・共有を行い、自らの担当科目が担うべき役割を理解する。
- CS の取り組み (特にサービスラーニングに関わる) の目的や指導方法を理解し、活動に際しての教職協働の重要性について認識し、実際の教育活動に活かせるようにする。
- 大学としての学修成果の総括的評価に用いる卒業論文ルーブリックを用いてのカリブレーション・ワーク (評価の標準化ワーク) を通して、評価についての摺り合わせを行い、自らの評価の傾向を自覚する。
- 2014 年秋学期以降の授業について、新 KUIS 学修ベンチマーク及びそのルーブリックに対応した授業計画を立てるようになる。
- 2014 年度春学期中に収集したデータについての分析の報告を受けることを通して、本学の現在の課題を共通把握する。

2 プログラム

1 日目

午前

- (1) 2 日間の趣旨説明及び一日目の内容と目標
〈松岡宏明高等教育研究開発センター長〉〔09:30-09:40〕(10 min.)
- (2) 【overview セッション】〈資料 1〉
レクチャー「関西国際大学の『今』と『10 年後』～国際大学としてのブランディングと戦略～」〈濱名篤学長、藤木清評価センター長、安部幸志国際交流センター長〉〔09:40-11:30〕(110 min.)

午後

- (3) 【On-campus セッション】①〈資料 2〉
その 1. 講演「グローバル人材養成を目的とした立教大学 BLP の戦略」〈立教大学経営学部教授・リーダーシップ研究所 日向野幹也先生 + イノベスト代表取締役社長 松岡洋佑氏〉〔12:30-14:00〕(90 min.)
..... 休憩 (10 min.)
その 2. 講評「各学科の課題設定について」〈立教大学経営学部教授・リーダーシップ研究所 日向野幹也先生〉〔14:10-14:40〕(30 min.)
その 3. ワーク「学科のカリキュラムマップに沿ったテーマ・課題設定及び科目間連携～2015 年度に向けて～」〈吉田武大高等教育研究開発センター教育開発部門長〉〔14:40-16:10〕(90 min.)
..... 休憩 (10 min.)
- (4) 【report セッション】①〈資料 3〉
報告「7/9 教授会以降における各学科の取り組みの進捗状況」〈各学科長（専攻主任）〉〔16:20-17:00〕(40 min.)
- (5) 本日のまとめ、明日の予告及びアンケート記入〔17:00-17:10〕
〈松岡宏明高等教育研究開発センター長〉(10 min.)

2 日目

午前

- (6) 二日目の内容と目標〔09:30-09:35〕
〈松岡宏明高等教育研究開発センター長〉(5 min.)
- (7) 【Off-campus セッション】①〈資料 4〉
その 1. 発表「サービスマーケティングプログラムの発表」〈地域交流委員会〉とコメント〈田中義信先生〉〔09:35-10:20〕(45 min.)
..... 休憩 (5 min.)
その 2. 講演「サービスマーケティングプログラム開発における課題と教職協働の必要性について」〈田中義信先生〉〔10:25-11:25〕(60 min.)
..... 休憩 (5 min.)

- (8) 【Off-campus セッション】②<資料 5>
レクチャー「e-ポートフォリオの充実に向けて（「学修成果の統合」ルーブリックの説明を含む）〈松岡宏明高等教育研究開発センター長、吉田武大高等教育研究開発センター教育開発部門長〉 [11:30-12:00] (30 min.)

午後

- (9) 【On-campus セッション】②<資料 6>
ワーク「卒論ルーブリックを使用してのカリブレーション」〈吉田武大高等教育研究開発センター教育開発部門長、松岡宏明高等教育研究開発センター長〉 [13:00-15:00] (120 min.)
..... 休憩 (10 min.)
- (10) 【On-campus セッション】③
レクチャーとワーク「シラバス作成の留意点と秋学期のシラバス変更に向けて」〈松岡宏明高等教育研究開発センター長〉 [15:10-15:35] (25 min.)
- (11) 【report セッション】②<資料 7>
その 1. 報告「学生支援型 IR の構築」〈藤木清評価センター長〉 [15:35-15:50] (15 min.)
その 2. 報告「初年次教育部門による 2014 年度春学期の調査、取り組みより」〈田中亜裕子高等教育研究開発センター初年次教育部門長〉 [15:50-16:15] (25 min.)
その 3. 報告「ユニバを使った欠席調査の振り返りと今後」及び「日本語運用能力テストを活用した新生への学習支援について」〈上村和美学習支援センター長〉 [16:15-16:40] (25 min.)
..... 休憩 (10 min.)
- (12) 【reflection セッション】<資料 8>
レクチャー「振り返り：今回の FD における学びの総括と 9 月 FD 及び秋学期への展望」〈濱名篤学長〉 [16:50-17:00] (10 min.)
- (13) 二日間のまとめとアンケート記入 〈松岡宏明高等教育研究開発センター長〉 [17:00-17:10] (10 min.)